

令和 7 年度入学試験問題

受験上の注意

1. 監督の指示により，解答用紙に受験番号（算用数字），氏名，フリガナ，解答する科目を記入し，受験番号，該当する試験日，解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子の解答番号と解答用紙の番号を間違えないように注意してください。
3. 科目およびページは，次のとおりです。試験開始の合図があったら，まず受験する科目のページ数を確認してください。

科 目	ペ ー ジ
日 本 史	2～10
世 界 史	12～28
地 理	30～49
政治・経済	50～65

4. 受験票を試験時間中は，机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問，その他用件があるときは，手を挙げて合図してください。
6. 試験時間中の退場は認めません。
7. 試験時間は地理歴史・公民と国語で80分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

開始の合図があるまで開かないでください

日本史

〔Ⅰ〕次の文章を読んで、それぞれの設問に答えなさい。解答番号は 51 ～
58

アフリカ大陸で生まれた新人は、後期旧石器時代に東アジアに広がり、日本列島にはおよそ3万8千年前に渡ってきたとされる。現在までに日本列島で発見された旧石器時代の遺跡は1万ヵ所をこえるが、更新世の化石人骨は沖縄の a 人などわずか数例が発見されているにすぎない。a 人は南方系とされ、縄文人とはあまり似ていないという。

紀元前8世紀頃、九州北部で水田による米作りが始まり、やがて北海道と南西諸島を除く日本列島で水稻耕作を基盤とする弥生文化が広まった。水稻耕作がおこなわれなかった南西諸島では、独自の食料採集文化である b 文化が展開した。

琉球では12世紀頃から農耕生活が始まり、c が形成されていった。ここを拠点として各地の首長である d が勢力を広げ、やがて山北（北山）・中山・山南（南山）の三山に統合されていった。e 年には、三山が統一されて琉球王国が成立した。_f 琉球王国は貿易によって繁栄し、独自の文化を形成した。王都である g には、琉球文化を基調としながら、中国や日本の建築様式を取り入れた国際性豊かな王宮が設けられた。

1543（天文12）年、南西諸島の _h 種子島にポルトガル人が来航し、鉄砲をもたらした。その後、鉄砲は各地に広まり、戦国時代の軍隊・戦術のあり方や城の構造にも変化をもたらすことになった。

問1 文章の a に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 51

- ① 野尻湖 ② 明石 ③ 岩宿 ④ 港川 ⑤ 浜北

問2 文章の b に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 52

- ① 擦 文 ② 新石器 ③ 貝塚後期
- ④ 続縄文 ⑤ オホーツク

問3 文章の c に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 53

- ① グスク ② 城 柵 ③ コタン
- ④ 館 ⑤ 朝鮮式山城

問4 文章の d に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 54

- ① 国 司 ② 按 司 ③ 所 司 ④ 郡 司 ⑤ 保 司

問5 文章の e に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 55

- ① 1185 ② 1221 ③ 1333 ④ 1429 ⑤ 1500

問6 文章の下線部 f に「琉球王国は貿易によって繁栄し」とあるが、琉球王国の貿易に関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

56

- ① 他国から輸入した物品を別の国に輸出して利益を得た。
- ② 宋船が往来し、宋銭のほか、典籍・磁器などの唐物を輸入した。
- ③ 明が公認した貿易の証として発給した勘合を用いておこなわれた。
- ④ 南蛮船による貿易で、船載品は中国産生糸が多かった。
- ⑤ 渡航許可の朱印状を受けた公認の貿易船によっておこなわれた。

問7 文章の g に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 57

- ① 玉 城 ② 那 覇 ③ 中 城 ④ ^{な き じん} 今 帰 仁 ⑤ 首 里

問8 文章の下線部hに「種子島」とあるが、その位置として最も適切なものを、
【地図】中の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 58

【地図】



〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、それぞれの設問に答えなさい。解答番号は 59 ～

66

琉球王国は、1609（慶長14）年、薩摩の島津 a の軍に征服され、薩摩藩の支配下に入った。薩摩藩は琉球に検地をおこない、黒砂糖の上納もさせたりして薩摩藩に従属させながら、b 氏を王位につかせ独立した王国として中国との c 貿易を継続させた。一方で、琉球王国は、^d 国王の代がわりと将軍の代がわりごとにそれぞれ使節を派遣することとなり、幕府とも国交を結んだ。琉球王国は、幕府と中国との二重の外交体制を保つこととなった。

17世紀初めには、琉球から日本に伝来した e を伴奏に、操り人形を動かす人形浄瑠璃が流行した。この頃は、f が京都でかぶき踊りを始めて、人びとにもてはやされ、やがてこれをもとに女歌舞伎も生まれている。

近松門左衛門は、元禄文化を代表する一人だが、人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本を手がけ、『g』や『国性（姓）爺合戦』などの傑作を残した。近松の作品は人形遣い辰松八郎兵衛らが演じ、h らによって語られて人びとの共感呼んだ。

問1 文章の a に入れるのに最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。 59

- ① 家久 ② 義久 ③ 久光 ④ 貴久 ⑤ 義弘

問2 文章の b に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 60

- ① 尚 ② 宗 ③ 高 ④ 林 ⑤ 秦

問3 文章の c に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 61

- ① 勘合 ② 朱印船 ③ 朝貢 ④ 奉書船 ⑤ 出会

問4 文章の下線部 d に「国王の代がわりと将軍の代がわりごとにそれぞれ使節を派遣」とあるが、それぞれの使節の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 62

- | | |
|------------------|----------------|
| ① 国王の代がわりの使節―慶賀使 | 将軍の代がわりの使節―冊封使 |
| ② 国王の代がわりの使節―慶賀使 | 将軍の代がわりの使節―謝恩使 |
| ③ 国王の代がわりの使節―冊封使 | 将軍の代がわりの使節―謝恩使 |
| ④ 国王の代がわりの使節―冊封使 | 将軍の代がわりの使節―慶賀使 |
| ⑤ 国王の代がわりの使節―謝恩使 | 将軍の代がわりの使節―冊封使 |
| ⑥ 国王の代がわりの使節―謝恩使 | 将軍の代がわりの使節―慶賀使 |

問5 文章の e に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 63

- ① 琵琶 ② 鉦 ③ 太鼓 ④ 三味線 ⑤ 琴

問6 文章の f に入れるのに最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。 64

- | | | |
|---------|---------------------------------|--------|
| ① 出雲阿国 | ② <small>たかさぶりゅうたつ</small> 高三隆達 | ③ 小堀遠州 |
| ④ 芳沢あやめ | ⑤ 坂田藤十郎 | |

問7 文章の g に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 65

- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| ① 日本永代蔵 | ② 曾根崎心中 | ③ 南総里見八犬伝 |
| ④ 東海道四谷怪談 | ⑤ 浮世風呂 | |

問8 文章の h に入れるのに最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。 66

- | | | |
|--------|--------|---------|
| ① 竹田出雲 | ② 近松半二 | ③ 竹本義太夫 |
| ④ 鶴屋南北 | ⑤ 曲亭馬琴 | |

〔Ⅲ〕 次のア～ウの文章を読んで、それぞれの設問に答えなさい。解答番号は

67 ～ 74

ア

明治政府は、琉球王国を日本領とする方針をとって、1872（明治5）年琉球藩において政府の直属とし、琉球国王を藩王とした。この結果、藩王は天皇の直接の家臣となり、に列せられた。

1871（明治4）年にで琉球漂流民殺害事件が発生した。この際、清が現地住民の殺傷行為に責任を負わないとしたため、軍人や士族の強硬論におされた政府は、1874（明治7）年にに出兵した。これに対して清は、イギリスの調停もあり、日本の出兵を正当な行動と認め、事実上の賠償金を支払った。まもなく、政府は琉球に清との関係断絶を命じたが、琉球の宗主権を主張する清は強く抗議した。しかし政府は、年には琉球藩を廃止して沖縄県を設置した。

問1 アの文章のに入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 皇 族 ② 華 族 ③ 士 族 ④ 卒 ⑤ 平 民

問2 アの文章のに入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 朝 鮮 ② 山東省 ③ 台 湾 ④ シベリア ⑤ 樺 太

問3 アの文章のに入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 1875（明治8） ② 1879（明治12） ③ 1894（明治27）
④ 1899（明治32） ⑤ 1909（明治42）

イ

アメリカ軍は、沖縄を占領して日本本土への攻撃基地とすることをめざし、硫黄島を占領した。その後、沖縄に対して徹底的な砲爆撃を開始したうえで、^d沖縄本島に上陸した。日本軍は、^e沖縄戦を本土決戦準備のための時間をかせぐ捨て石作戦として位置づけていたため、住民の避難や安全確保は軽視された。

問 4 イの文章の下線部 d に「沖縄本島に上陸した」とあるが、その時期として最も適切なものを、【年表】の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

70

【年表】

↑ ↓	①
1944（昭和19）年 7 月	サイパン島陥落
↑ ↓	②
1944（昭和19）年 10 月	レイテ沖海戦
↑ ↓	③
1945（昭和20）年 3 月	東京大空襲
↑ ↓	④
1945（昭和20）年 8 月	広島に原爆投下
↑ ↓	⑤

問5 イの文章の下線部 e に「沖縄戦」とあるが、その説明として適切ではないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 71

- ① 日本軍は主力空母4隻とその艦載機を失う大敗北を喫し、海上・航空戦力で劣勢となった。
- ② 兵力不足を補うために、多くの一般県民が防衛隊に召集され、中学校などの男女生徒は鉄血勤皇隊や女子学徒隊に編成された。
- ③ 一般住民多数が戦闘にまき込まれ、マラリア・飢餓による死者も出し、12万人をこえる県民が犠牲になった。
- ④ 日本軍により、戦闘の妨げになるなどの理由で県民が集団自決を強いられ、スパイ容疑で殺害される事件や幼児が殺される事件が多発した。
- ⑤ アメリカは沖縄戦の開始とともに、南西諸島の本土からの分離を宣言し、軍政府を設立してその管轄下におくという方針をとった。

ウ

第二次世界大戦後の沖縄は、日本本土から切り離され、アメリカ軍の直接軍政下におかれた。日本の独立回復後も、沖縄は引き続きアメリカの施政権下におかれたが、f にともなう基地用地の接収やアメリカ兵による犯罪の増加があり、祖国復帰運動が本格化した。f により沖縄の米軍基地の利用が活発となり、爆撃機の墜落など基地被害が続発したことで、県民の祖国復帰運動は「即時・無条件・全面返還」をかけた、基地への批判を強めた。g 首相の沖縄訪問と日米首脳会談を経て、h 年に沖縄返還協定が調印され、翌年沖縄は日本に復帰した。

問6 ウの文章の f に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 72

- ① 中東戦争
- ② ベトナム戦争
- ③ 湾岸戦争
- ④ イラン・イラク戦争
- ⑤ 朝鮮戦争

問7 ウの文章の に入れるのに最も適切な人物を，次の①～⑤のうちから一人選びなさい。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ① 石橋湛山 | ② 岸 信介 | ③ 池田勇人 |
| ④ 佐藤栄作 | ⑤ 田中角栄 | |

問8 ウの文章の に入れるのに最も適切なものを，次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| ① 1951（昭和26） | ② 1953（昭和28） | ③ 1960（昭和35） |
| ④ 1968（昭和43） | ⑤ 1971（昭和46） | |